



森の循環と木材利用



森の循環

森(主に人工林)は「森林整備」をすることによってバランスが保たれ、循環しています。では、日常生活において森の循環についてどのようなお手伝いができるのでしょうか。それは、**木材を利用すること**です。日頃の生活に木製品を取り入れ、木以外の製品を木に変換して利用(**ウッド・チェンジ**)することにより木材の流通の手助けとなります。

森にある木々は二酸化炭素を吸収することはよく耳にしますが、実は机や棚などの木製品になってからも炭素を固定して逃がさない役割を持っています。このことから木造建築は第二の森林とも呼ばれています。貴重な天然林を「**守る森林**」だとしたら、人工林は「**循環する森林**」と言えます。



木材利用の事例と効果

【事例】

建造物の木造化・木質化
木製玩具
木製インテリア・小物
etc

【効果】

リラックス効果
衝撃吸収
湿度調整
etc



国産木材の利用
(政府広報オンライン)



木材利用の促進に
関する基本計画
(愛知県)

